

大妻同窓会福島だより



ご挨拶

大妻同窓会福島代表 武藤みや子

大妻同窓会福島の皆様におかれましては、ご健勝
でお過ごしのことと存じます。令和元年度も、
会員の皆様方のご協力により無事に活動を終える
ことができました。

ところで、10月に、福島県は各地で大雨による
甚大な被害に見舞われました。被害を受けられま
した皆様方に心よりお見舞いを申し上げます。

今年度の総会時には、福島第一原発事故でいわ
き市に避難されております東海林雅子様からの
講話を予定しておりました。当事の様子やその後
の生活の経過などをお話いただく予定でしたが、
いわき市内に新築されたばかりのご自宅が水害に

あわれ中止となってしまいました。東海林様には、
いつかの機会に是非お話を伺えればと思います。

大妻同窓会福島は、会員の皆様方のご協力に
より成り立っております。特に、会報の原稿執筆
など、急なお願いにもかかわらず快くお引き受け
いただきましてありがとうございました。今後と
も、会の発展のために皆様方のご協力をよろしく
お願いいたします。



大妻加賀寮界限散策

昭和52年短大被服卒 大竹美登里

学生時代の何年かを加賀寮で過ごされた皆様も大勢いらっしゃると思います。

今回の全面建て替えを機に、新しい寮と付近を散策してみました。

加賀寮の始まりは、1941年(昭和16年)柳田國男(民俗学者)の旧居跡を購入し寄宿舎としたのが始まりで、間もなく80年を迎えようとしています。



現在の建物は、2015年(平成27年)6月に鉄筋コンクリート造り、地上6階、地下1階に建て替えられました。個室235室他、355名の収容が可能です。

外観は高級マンションのようで、1階には、カフェ(kota cafe)なども併設されていました。



牛込柳町

近くの牛込柳町は、道路拡幅により、日用品や食品を購入したあの頃の商店街は見当たりませんでした。当時、ラジオから流れる交通情報番組で、常に「渋滞しています」との放送が思い出されました。



大日本印刷(DNP)

近くの大日本印刷は、現在は大きなビルに変貌し、自衛隊市ヶ谷駐屯地は防衛省になっていました。江上料理学校の前の急な坂道は当時のままで、門限に遅れまいと必死で走った思い出が蘇りました。



JR市ヶ谷駅

JR市ヶ谷駅の駅舎も当時とはすっかり変わって、レストランやカフェが並ぶオシャレな建物に生まれ変わっていました。

卒業してから何度も東京に行く機会がありましたが、今回のようにゆっくりと散策したのは初めてです。いつか同窓生の皆様と大学周辺を訪ねたりして当時を思い出してみたいと思います。

令和元年度総会・懇親会を開催

昨年10月20日に磐梯熱海温泉四季彩「一力」で総会と懇親会が開催されました。
当初予定しておりました大熊町出身の東海林雅子さんの原発についての講演会は現在
お住まいのいわき市で台風の被害に見舞われたため残念ながら中止となりました。
皆様のご協力ありがとうございました。

令和元年度総会・懇親会を終えて

昭和53年短大英文卒 阿部 晶子

新しく年号が変わり初めての総会・懇親会が令和元年10月20日(日)、磐梯熱海温泉四季彩一力にて開催されました。記念会より井上小百合会長にお越し頂き、千代田校舎のますますの発展された様子を伺い、嬉しく思いながらお話をお聞きました。総会も順調に進められ滞りなく終え、和やかに食事を楽しみ、皆さんと近況報告など会話もはずみ、温泉にも浸かり、日々の忙しさを忘れられた心豊かなひと時を過ごすことができました。

日々目まぐるしく変わる令和の年になりそうですが、会員の皆様のご健勝をご祈念いたし、次回

また元気なお顔でお会いできることを楽しみに散会となりました。



私の住む「まち」

会員の皆様から、現在お住まいの「まち」を紹介していただきます。

白河本町案内

昭和46年大学日本文学卒 青村 長子

白河市本町（もとまち）は古い町です。

地味な名所案内となりますが見どころとしては、新選組隊士斎藤一が投宿した柳屋旅館の一部が蔵屋敷として保存、改修され公開されています。又、戊辰の役の戦死者を敵、味方区別なく手厚く葬った墓が並ぶ長寿院等幕末の歴史が点在しております。

文学的には、萩原朔太郎の妻の生家で、今も営業している「酒蔵 白陽」、国語学者岩淵悦太郎の生家跡、その他白河医術講議所跡、本陣芳賀家跡等があり、更に本町四辻には嘉永時代の道標のレプリカが建ち、往時を偲ばせます。

シャッターと空き地が目立つ街ですが、興味が湧きましたら是非お訪ねくださいませ。歩き疲れたら蕎麦屋かラーメン（どちらも美味しい）でお腹を満たすもよし、やまだパンの焼き立てパンもお勧めです。又、軽くコーヒーと思われたらEテレ「古カフェ」でも紹介されたエマノンで一休みも良いでしょう。

45年前嫁いできた頃は城下町特有の気質になじめず戸惑いましたが、今ではどっぷりこの町に漬かり、この本町ほど安全で住みやすい所は無いと思っております。「住めば都」とはよく言ったものです。



大妻同窓会福島役員（令和元年度）

代 表	武 藤 みや子（昭45 大学 家政卒）
副 代 表	渡 部 幸 子（昭50 大学 食物卒）
副 代 表	大 竹 美登里（昭52 短大 被服卒）
会 計	越 尾 茂 子（昭56 短大 英文卒）
会 計	三 浦 節 子（昭56 短大 英文卒）
監 査	阿 部 晶 子（昭53 短大 英文卒）
監 査	小 松 宏 子（昭53 大学 被服卒）
相 談 役	佐 藤 瑞 穂（昭38 大学 家政卒）

令和2年度の計画

10月18日(日) 令和2年度総会・懇親会
信夫山迎賓館 くろ沢

随 時 役員会
令和3年

3月31日 会報第13号発行

<ご 寄 付>

総会時に御祝儀、お菓子をいただきました。
ありがとうございました。

大妻同窓会福島 会費納入のお願い

◎ 年 会 費 1,500円

入会を希望される方、お忘れの方は下記にお振り込みくださいますようお願いいたします。

加入者名：大妻同窓会福島

口座記号番号：

編集後記

また、3月11日が巡って参りました。会員の皆様にはそれぞれの9年間だったことと思います。

ここ数か月、日本だけではなく世界中がコロナウイルスの感染拡大にさらされています。一日も早い終息を願っています。

令和2年度の総会は10月18日(日)に福島市での開催予定です。皆様方にお目にかかれましてを楽しみにしています。

	大妻同窓会福島会報
編集発行人	武藤みや子
発 行 所	大妻同窓会福島
発 行 日	令和2年3月31日
印 刷 所	有限会社 わかさ印刷 (会津若松市町北町上荒久田字崖下16-2)